

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	エントランスリバティ伊丹教室		
○保護者評価実施期間	2025年11月4日	~	2025年12月17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	2025年11月4日	~	2025年11月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 9
○訪問先施設評価実施期間	2025年12月1日	~	2025年12月15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	5	(回答数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月27日		
○分析結果			
	事業所の強み（※）だと思われること *より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問支援を行う支援員は専門職(作業療法士・理学療法士)または経験豊富な保育士・児童指導員を配置している	訪問支援実施前に保護者様と学校・園に児童の課題を感じている所や相談したい内容の聞き取りを行っている。学校・園と保護者様双方からお話を聞き、児童の支援につながるよう訪問当日に向けた準備を行っている。	専門職が保育所等訪問支援を実施できる件数を増やせるよう、職員配置を行う
2	放課後等デイサービス・児童発達支援で配置している支援員が保育所等訪問支援も行っているため、日常の支援プログラムと連携しやすい	訪問支援実施後、学校・園と連携して支援を進めていく課題について、訪問支援員が他の職員と情報共有を行って現場で取り組んでいる	専門職が保育所等訪問支援を実施できる件数を増やせるよう、職員配置を行う
3			
	事業所の弱み（※）だと思われること *事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援を希望される利用者様に対し、十分にサービスを提供できていない	放課後等デイサービス・児童発達支援を行う中で保育所等訪問支援の支援員も配置しているため、職員数を十分に確保できないときは保育所等訪問支援を行うことが難しい	放課後等デイサービス・児童発達支援を行いながら保育所等訪問支援の支援員も配置できるよう、資格要件を満たす職員を確保していく
2			
3			

## 公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	エントランスリバティ伊丹教室					公表日	2026年 1月 24日	
						利用児童数	2025年 12月 5日 5名	
	チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏ました対応
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。		3			2	パンフレットに記載されている
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。		3			2	面談室が簡易である 面談の際はなるべく個室を準備するようになりますが、その日の状況によって準備が難しいことがある為、パーテーションで仕切ることもあります。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。		4			1	最初にされたと思います
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。		5				
適切な支援の提供	5	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。		5				すごく丁寧でよく見てくれている
	6	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。		5				
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。		5				
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。		4			1	担任の先生の意向がこちらには分からず 担任の先生とのやり取りを、次回の訪問支援の際には、保護者様にも伝えるようにします
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。		5				
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。		5				
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。		5				行事があったので、学校と相談して日程を決めていただいた。 担任の先生から日程の候補日を出しています
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。		5				
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。		5				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。		2	1		2	今年度はほとんど実施できなかったので、次年度実施に向けて準備していく
	15	必要なときに子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。		5				通所の送迎の際、活動後に話す時間を作ってもらっているので相談しやすい。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。		5				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。		5				
	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。		5				
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。		5				
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援を行われていると思いますか。		5				
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。		5				担任の先生と話されていた 担任の先生と直接お話をさせていただく時間を持てるようお願いしています。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。		5				終了後、すぐに報告してもらえてありがとうございました
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。		2		1	2	SNSの更新が定期的にできていないことがある。定期的に発信できるよう、業務を行っていく。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。		5				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。		4			1	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。		5				
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。		5				
	28	事業所の支援に満足していますか。		5				

							(別紙6)					
公表		訪問先施設からの事業所評価の集計結果										
事業所名		公表日 2026年 1月 24日										
エントランスリバティ伊丹教室		利用児童数 2025年 12月 1日 回収数 3										
チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見		ご意見を踏まえた対応					
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2	1									
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	1									
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2	1									
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2	1									
5	事業所からの支援に満足していますか。	2	1									
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応								
専門的な話をたくさんして頂き、とても深い学びになりました。今後も成長に合わせて支援内容等、指導いただきたいです。				引き続き放課後等デイサービス・児童発達支援での支援も行う中で、保護者様を通して学校・園と連携しながら、定期的に訪問させていただくようにします								

(別紙7)					
公表 事業所における自己評価結果					
事業所名	エントランスリバティ伊丹教室		公表日	2026年 1月 26日	
	チェック項目		はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・運営・体制整備	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。		6	3	全職員が把握はしていない
	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。		5	4	保育所等訪問支援に出られる職員が足りず、希望者全員の学校に訪問を行っていない
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		9		
	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		5	4	
	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		9		
	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			9	
	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		4	5	職員全員が十分に受講できていない
適切な支援の提供	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。		9		
	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		8	1	行っているが全職員に共有できていない
	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。		9		
	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		9		
	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		9		
	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。		9		
	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。		9		
	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		9		
	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		9		
	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。		9		
関係機関や保護者との連携	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。		9		
	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。		8	1	
	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。		4	5	会議に呼ばれる機会が少ない
	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		4	5	
	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学校部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		7	2	主に保護者を通じて行っており、小学校と直接情報共有する機会はあまりない
	質の向上を図るために、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		6	3	常勤職員が参加している
	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			9	
保護者等への説明等	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。		9		
	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		2	7	回数・日程の都合もあり参加者が少ない
	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		9		
	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。		9		
	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。		9		
訪問先施設への説明等	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。		9		
	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。		9		
	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		7	2	
	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		9		
	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		8	1	更新が滞ることがある 担当者を決めて定期的に発信できるよう調整する
	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		9		
	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		9		
	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。		9		
	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。		9		
	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。		9		
非常時等の対応	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		9		
	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。		9		
	訪問支援に想定した訓練を実施しているか。		9		
	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		9		
	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		9		
非常時等の対応	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		9		
	どのような場合にやむを得ず事前に十分に行なうかについて、組織的に決定した場合にやむを得ず事前に十分に行なうかについて、組織的で、児童発達支援計画に記載しているか。		9		